

産地収益力増強支援事業（地域作物支援地区推進事業のうち国内産いもでん粉高品質化推進事業）に関する事業評価票（6回目）

都道府県名 地区名	事業実施 主体名	対象作物等	事業実施 初年度	成果目標の 具体的な内容	成果目標の達成状況				具体的な取組内容	事業内容 （工種、施設区分、構造、規格、 能力等）	地方農政局長等の意見
					基準年 （計画策定時） 平成26年	目標年 令和5年	目標値	達成率			
鹿児島県	全国澱粉協 同組合連合 会	いもでん粉	27年度 （2次）	導入工場におけるでん粉 の歩留りを平成26年度 （実績）から1.0%増加 させる。	29.21%	28.43%	30.21%	-78%	でん粉工場における品質管 理機器の整備	<ul style="list-style-type: none"> 品質管理機器の整備 粉体圧送機（プラグフィー ダー） 白度モニタリング計 粉体圧送用金属検出機 フレコン計量充填装置 	<p>サツマイモ基腐病の発生により作 付面積及び収穫量が減少しているこ とに伴い、でん粉原料用かんしょの 原料不足が続いていることや、基腐 病対策として取り組んだ早掘りの影 響によりでん粉の歩留まり率が低下 し、目標達成は困難な状況となっ ている。</p> <p>かんしょの生産量が低迷する中、 でん粉原料用かんしょと酒造用・加 工用かんしょとの間で競合が生じ、 買取単価の高い酒造用等への流出が 止まらず原料確保が困難になってい るといった社会情勢の変化があるこ と、事業の目的であるでん粉製品の 高品質化・安定的な供給体制の構築 については、品質管理機器の整備に よって効果が得られていること、並 びに導入した機器の処分制限期間が 経過していることを鑑み、今後、事 業実施主体に対し改善計画書の提出 は求めないこととする。</p>

産地収益力増強支援事業（地域作物支援地区推進事業のうち国内産いもでん粉高品質化推進事業）に関する事業評価票（5回目）

都道府県名 地区名	事業実施 主体名	対象作物等	事業実施 初年度	成果目標の 具体的な内容	成果目標の達成状況				具体的な取組内容	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、 能力等)	地方農政局長等の意見
					基準年 (計画策定時) 平成26年	目標年 令和5年	目標値	達成率			
鹿児島県	全国澱粉協 同組合連合 会	いもでん粉	27年度 (1次)	導入工場における加工食 品用でん粉の販売数量を 平成26年度(実績)か ら5%増加させることを 目標とする。	294t	185t	309t	-752%	でん粉工場における品質管 理機器の整備	<ul style="list-style-type: none"> 品質管理機器の整備 <ul style="list-style-type: none"> 粉体白度計 (1工場) 赤外線水分計 (1工場) 4軸定量混合機 (1工場) PH測定器 (1工場) 	<p>サツマイモ基腐病の発生により作付面積及び収穫量が減少していることに伴い、でん粉原料用かんしょの原料不足が続いており、目標達成は困難な状況となっている。</p> <p>かんしょの生産量が低迷する中、でん粉原料用かんしょと酒造用・加工用かんしょとの間で競合が生じ、買取単価の高い酒造用等への流出が止まらず原料確保が困難になっているといった社会情勢の変化があること、事業の目的であるでん粉製品の高品質化・安定的な供給体制の構築については、品質管理機器の整備によって効果が得られていること、並びに導入した機器の処分制限期間が経過していることを鑑み、今後、事業実施主体に対し改善計画書の提出は求めないこととする。</p>

産地収益力増強支援事業（地域作物支援地区推進事業のうち国内産いもでん粉高品質化推進事業）に関する事業評価票（5回目）

都道府県名 地区名	事業実施 主体名	対象作物等	事業実施 初年度	成果目標の 具体的な内容	成果目標の達成状況				具体的な取組内容	事業内容 (工種、施設区分、構造、規 格、能力等)	地方農政局長等の意見
					基準年 (計画策定時) 平成27年	目標年 令和5年	目標値	達成率			
鹿児島県	鹿児島きも つき農業協 同組合	いもでん粉	平成28年度	平成27年度と令和5年度の でん粉原料用かんしょ出荷 量を契約面積で割戻した平 均反収を比較し反収向上に ついて検証する。(5%向 上)	2.14t/10a	1.61t/10a	2.25t/10a	-48%	実証ほ場の設置による生分 解性マルチの有効性の確認 と普及促進	<ul style="list-style-type: none"> ・実証ほ場の設置 ・検討会の開催 ・チラシ作成 	生分解性マルチの導入は取り 組みが継続され、作業負担軽減 等に寄与しているが、近年、サ ツマイモ基腐病発生の影響もあ り全体的に収量減少となってい る。令和5年度でん粉かんしょ でも全体的に収量が伸び悩み、 目標達成には至っていない。 今後、事業実施主体に対し、 改善計画の提出を求めることと する。

産地収益力増強支援事業（地域作物支援地区推進事業のうち国内産いもでん粉高品質化推進事業）に関する事業評価票（4回目）

都道府県名 地区名	事業実施 主体名	対象作物等	事業実施 初年度	成果目標の 具体的な内容	成果目標の達成状況				具体的な取組内容	事業内容 (工種、施設区分、構造、規 格、能力等)	地方農政局長等の意見
					基準年 平成27年	目標年 令和5年	目標値	達成率			
鹿児島県	種子屋久農 業協同組合	いもでん粉	平成28年度	取組地域におけるでん粉原 料用かんしょの平均反収を 5%向上させる。	2.23t/10a	2.09t/10a	2.34t/10a	-132%	実証ほ場の設置による生分 解性マルチの有効性の確認 と普及促進	<ul style="list-style-type: none"> ・実証ほ場の設置 ・検討会の開催 ・チラシ作成 	<p>実証をきっかけに生分解性マ ルチを導入する生産者が出てき ているが、令和5年度は基腐病 や台風による被害が大きく、平 均反収を5%向上するという目 標の達成には至っていない。 今後、事業実施主体に対し、 改善計画の提出を求めることと する。</p>

産地収益力増強支援事業（地域作物支援地区推進事業のうち国内産いもでん粉高品質化推進事業）に関する事業評価票（4回目）

都道府県名 地区名	事業実施 主体名	対象作物等	事業実施 初年度	成果目標の 具体的な内容	成果目標の達成状況				具体的な取組内容	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能 力等)	地方農政局長等の意見
					基準年 (平成28年) 3年平均値	目標年 令和5年	目標値	達成率			
鹿児島県	全国澱粉協 同組合連合 会	いもでん粉	平成29年度	導入工場におけるかん しょでん粉の製造歩留り を過去3年の平均実績 (30.28%)より0.1%増 加させることを目標とす る。	30.28%	27.53%	30.38%	-2750%	品質管理機器を整備すること で、ユーザーのニーズに応じ た高品質なでん粉製品を安定 的に供給するとともに、でん 粉歩留まりの向上を図る。	・卓上型pHメータ ・赤外線水分計 ・定量冷却機	サツマイモ基腐病の発生により 作付面積及び収穫量が減少してい ることに伴い、でん粉原料用かん しょの原料不足が続いており、目 標達成は困難な状況となってい る。 かんしょの生産量が低迷する 中、でん粉原料用かんしょと酒造 用・加工用かんしょとの間で競合 が生じ、買取単価の高い酒造用等 への流出が止まらず原料確保が困 難になっているといった社会情勢 の変化があること、事業の目的で あるでん粉製品の高品質化・安定 的な供給体制の構築については、 品質管理機器の整備によって効果 が得られていること、並びに導入 した機器の処分制限期間が経過し ていることを鑑み、今後、事業実 施主体に対し改善計画書の提出は 求めないこととする。

別記様式第8号-2

九州農政局

茶・薬用作物等地域特産作物体制強化促進事業（甘味資源作物等支援事業のうち国内産いもでん粉高品質化推進事業）に関する事業評価票（3回目）

都道府県名 地区名	事業実施 主体名	対象作物等	事業実施 初年度	成果目標の 具体的な内容	成果目標の達成状況				具体的な取組内容	事業内容 (工種、施設区分、構造、規 格、能力等)	地方農政局長等の意見
					基準年 (計画策定時) 平成29年	目標年 令和5年	目標値	達成率			
福岡県	全国澱粉協 同組合連合 会	いもでん粉	平成30年度	でん粉販売数量に占める 加工食品向けでん粉販売 量を基準年度（平成29 年度）に比して1%以上 の増加させる。	863.94t	274.08t	872.58t	-6827%	でん粉工場における品質管理 機器の整備	・品質管理機器の整備 圧縮空気除菌・抗菌装置 (1工場)	品質管理機器を整備したことによ り、高品質化や安全性を高めること ができたものの、基腐病の発生によ り、でん粉原料用サツマイモが酒造 用に流出し原料が激減したため、販 売数量も大幅に減少し、目標達成に 至っていない。 今後、事業実施主体に対し、改善 計画の提出を求めることとする。